

平成13年11月1日

各 位

大昭和製紙株式会社

工務部門の分社化について

日本ユニパックホールディンググループの大昭和製紙は、平成13年12月1日をもって工務部門を分離独立させ、新たに「大昭和ユニテック株式会社」を発足させることといたしました。

今回の分社化におきましては、本年3月に策定いたしました中期経営計画に基づくものであります。今後更に業務見直しによる分社化・下請化を促進し経済変動に耐え得る柔軟な経営体質に転換させ、労働生産性・付加価値率向上を図り国際競争力向上に努める所存であります。

【新会社発足の目的】

大昭和ユニテック(株)は、「技術の蓄積と次世代への継承」を目標として掲げ、工務部門の維持・強化を推進してまいります。当面は、当社各工場設備の整備・保全業務を一括委託しますが、将来的には、業務範囲を拡大し外部からの機械整備業務の受注も視野に入れております。

【新会社の概要】

社 名	大昭和ユニテック株式会社
資本金	3千万円(当社100%子会社)
代表取締役社長	林 昌 幸(現大昭和製紙(株)常務取締役 生産技術本部長)
本 社	静岡県富士市比奈798番地
従業員	170名
営業開始日	平成13年12月1日

以 上